

<p>学校名</p> 	<h2 style="text-align: center;">北広島市立西部中学校</h2>		
<p>所在地</p>	<p>北広島市輪厚中央1丁目12番地1</p>		<p>校章の由来</p> <p>全体は雪国北海道を象徴し、西部中学校の「西」で形どっており、中央は中学校の「中」で金色、円をもって囲んでいるが、円は協力と円満を表している。全体として、純白な雪の如き心で仲良く協力し、平和と民主的な人格を理念として進む道を示している。</p>
<p>電話</p>	<p>376-2252</p>		
<p>開校年月日</p>	<p>昭和22年5月1日</p>		
<p>校長名</p>	<p>松 橋 辰 吾</p>		
<p>教頭名</p>	<p>小 林 淳</p>		<p>研究主題</p> <p style="text-align: center;">小中一貫共通研究主題 互いの考えを認め合い、高め合う児童生徒の育成 ～対話・協働学習の工夫を通して～</p>
<p>職員数</p>	<p>教 諭 14名 養護教諭 1名 事務職員 1名 業務主事・事務補助員 2名 特別支援教育支援員 1名 心の教室相談員 1名 スクールカウンセラー 1名 教員業務支援員 1名</p>		
<p>学級数</p>	<p>普通 5学級 特別支援 2学級</p>		<p>特色ある教育活動</p> <p>①キャリア教育・ユネスコスクールとしての実践 ＜地域の団体の力を借りた職場体験学習＞ 自己設定したテーマに基づき職業について調べ学習を行い、地域事業所等で職場体験を実施。3年生は西部地区生涯学習振興会の主催でソクラテスミーティングを実施。10数名の職業人の話を聞いて将来に向けて具体的に今何をすべきか考えるきっかけとしている。 ＜カボチャ農園作業を通したESD環境教育実践＞ カボチャを種から育て、栽培、収穫から地域への寄贈や社会貢献という持続可能な循環型社会を目指す環境教育を実施。 ＜人権・福祉・環境・平和・国際理解教育の実践＞ SDGsを意識した取組として、人権教室や命の大切さについての学習・福祉体験や福祉学習の充実・ESD・平和や国際理解教育（道内大学留学生との交流や市内ALTを活用しての授業）に力を入れている。 ②コミュニティ・スクール（CS）の推進 文科省、北広島市の指定を受け、コミュニティ・スクール事業を推進。小中9年間の発達や学びを支える教育の充実を目指し、小学校、地域の関係機関等と連携しながら「地域とともにある学校づくり」を進めている。地域の人材活用、地域貢献、CSを利用した学力向上や生活改善策、情報発信活動に力を入れている。 ③小中一貫教育の取り組み ・9年間を見通した指導計画及び小中乗り入れ授業（確かな学力） ・中学校区での西部スタンダードの実践（豊かな心） ・家庭地域と連携を図った生活習慣の確立（体力向上） ・CSとの連携による小中合同の交流活動（開かれた学校） *特にCS防災訓練やCS災害図上訓練などは小中合同で行っている。</p>
<p>生徒数</p>	<p>142名</p>		
<p>学校の教育目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自ら考える生徒（創造） ○ 思いやる生徒（誠実） ○ 行動する生徒（自主） ○ きたえる生徒（健康） 		
<p>学校経営の基本方針</p>	<p>【重点教育目標】 「主体的に学び、未来を切り拓く、生きる力」の育成</p> <p>①主体的な家庭学習 ②自己有用感の高揚 ③目標設定と調整力 ④体力向上</p> <p>1, 主体的な学びの実現 予測不能な未来を生き抜く子ども達には今後、規範意識を高めながら、自らを律しつつ、他者を思いやる心や感動する心を持ち、コミュニケーションをとれる人が求められる。「豊かな心を基盤とした主体的な学び」の育成の実現に向け、自らの学習を調整しながら、教科横断的な学習や体験活動の実践、道徳教育の充実に向けた活動が重要であると考え。また、小中一貫教育9年間の実践と改善の成果を活かした教育計画の確立と新学習指導要領の対応に努め、組織的、計画的な教育活動を展開していく。</p> <p>2, 生きる力の育成 「学力保障面」では、基礎・基本を定着させ、学びの意欲を育て、主体的な学習の習慣化を目指す。「関係保障面」では、元氣なあいさつの根底にある「感謝の心」をコミュニティ・スクール、ユネスコスクール、生徒会活動、部活動などを通して育成する。「健康保障面」では、家庭、地域、関係機関、小学校との連携を強化し、体力の計画的・組織的な育成を推進する。</p> <p>＜基本方針＞ (1)義務教育9年間を通して「生きる力」を育む小中一貫教育の涵養を図る教育の推進 (2)働き方改革をすすめ、信頼と調和のある学校づくりの推進 (3)生徒の自己実践を図る教育の推進 (4)基礎基本の確実な習得と自ら考え、判断し、表現する力を育む教育の推進 (5)豊かな心と健やかな体を培い、社会性を育む教育の推進 (6)共生を基盤とした豊かな人間性を育む教育の推進 (7)時代を見通し、新たな可能性を育む教育の推進 (8)家庭・地域・小学校と連携し地域とともに子どもを育む教育の推進</p>		
			<p>沿革史</p> <p>昭和21年 新学制公布により広島村西部中学校設立 昭和22年 西部中学校大曲分校を開校（1学級認可） 昭和27年 独立校舎に移転、校章を制定 昭和28年 屋内体育館落成（104坪） 昭和42年 開校20周年記念、防音校舎落成記念式挙行 昭和45年 学校祭に地域文化祭及びバザー開催 昭和49年 講堂落成（体育館） 昭和59年 ゴルフクラブ設置 昭和60年 学校農園で広島特産カボチャづくり開始 平成13年 増築校舎完成（普通教室4、特別教室4） 平成16年 校舎大規模改造完成 平成17年 PTAの協力によりグラウンド拡張整備完了 平成19年 開校60周年記念事業（記念集会及び植樹） 平成21年 特別支援学級「楓」開設 平成22年 合唱部 北広島市青少年文化奨励賞受賞 平成24年 ユネスコ・スクールに認定 平成25年 新体育館竣工(3.8) 西部コミュニティ・スクール運営委員会設立(5.16) 石教研・広教研学校課題研究発表会 平成26年 石狩管内教育実践奨励表彰受賞(2.16) 石狩管内中体連女子ソフトボール大会第3位 NHK学校音楽コンクール札幌地区銀賞 平成27年 ユネスコランゲージ市（エルフィンバーク）ボランティア参加 全日本合唱コンクール北海道支部大会銀賞 平成28年 北海道中学校女子ソフトボール大会第3位 全日本合唱コンクール北海道支部大会銅賞 平成29年 NHK学校音楽コンクール札幌地区銀賞 全日本合唱コンクール北海道支部大会銀賞 開校70周年記念事業（記念体育祭・文化祭及びドローン空撮） 令和元年 NHK学校音楽コンクール道央地区大会銀賞 令和3年 北海道社会貢献賞（防災功労賞）西部CS運営委員会</p>

注1. 教諭数には校長・教頭を含む